

## 志手原昆虫記

谷野 温 (三田市立志手原小学校)



### 小学校での昆虫採集記録

小学校の校庭で見つけた昆虫、校舎に入り込んで発見された昆虫は、6年間で162種を確認しました。また、学校のまわりでは毎年見られるのに、学校では確認できなかった昆虫も、チョウやトンボを中心に60種類以上はいます。学校の校庭には敷地のへりにまばらに木が植えてあるくらい、丈の高い草むらもないので、校庭で発生している虫はあまり多くないのですが、周りから飛来する昆虫がとても多く、毎年新しい種が記録されます。また、目立つ虫がいない時に、小さな虫をつかまえて名前を調べたら、まだ見つけたことのない種だった、ということも多く、4年生以降も毎年15種以上の新記録がありました。

学校に飛んでくるだけの種と、近所にはいるのに学校では見られなかった種は、ほとんどが林や長い丈の草地、水辺などで発生している種類なので、校庭にこれらの昆虫が利用する木や草を植えたり、水辺をつくったりすれば、学校で確認できる種がもっと増えると思います。



放課後子ども教室での昆虫採集

### 「共生のひろば」展示について

校区内で採集したお気に入りの昆虫を標本にし、「校庭で顔なじみ」「たまに見られるラッキー昆虫」「校舎は巨大なトラップ?!」「近所にいるけれど学校にこない虫」の4つに分けて、思い出や採集のコツ、きれいな模様などについてつづり、展示を作りました。



「近所にいるけれど学校にこない虫」オオムラサキ



初めて会う方とも昆虫の話をしました